

Game Report

開催場所：佐世保市東部スポーツ広場体育館

試合区分：第 24 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 女子 5 位決定戦

試合期日：2019 年 5 月 19 日 (日)

CC：石本 修郎

試合時間：11：40～

U1：西崎 拓哉

U2：小田原 康弘

九州共立大学	● 7 4	1 2	—1st—	2 6	○ 8 4	東海大学九州
		1 7	—2nd—	2 5		
		1 7	—3rd—	1 5		
		2 9	—4th—	1 8		

第 1 クォーター

ゲーム開始から激しい攻防が続く。はじめに均衡を破ったのは東海大 #5 荒牧。それに刺激された九共大も #13 下田が見事なミドルシュートを決める。その後もお互い厳しいディフェンスを仕掛けるが東海大が速いパスワークで #5 荒牧、#28 脇山を起点に点を重ねる。なかなか点を奪えない九共大は残り時間 3：06 でタイムアウトを請求。タイムアウト後、九共大 #20 和田が強気なパワープレイを展開。ファウルを誘いフリースローで追い上げを図る。それでも流れは一向に変わらず東海大リードのまま 26-12 で第 1 クォーターを終える。

第 2 クォーター

第 2 クォーターが始まって流れは変わらず東海大が主導権を握る。連続で点を許してしまった九共大はタイムアウトを取らざるを得なくなる。タイムアウト後、九共大 #20 和田、#13 下田を起点にゴールを狙う九共大だがなかなかシュートが決まらない。そんな中で、東海大 #6 塩田が華麗な 3P シュートを決めさらに点差を離していく。終盤に差し掛かり、ようやく九共大 #13 下田、#18 鈴木、#8 小瀬良がシュートを決めるも、前半を 51-29 の 22 点差で東海大にリードを許し、後半へ入ることとなった。

第 3 クォーター

後半、少しでも追いつきたい九共大は変わらず厳しいディフェンスをするも、東海大 #7 田中、#3 寺井にシュート決められてしまう。九共大 #20 和田も負けじと前半同様のパワープレイでファウルを誘い、食らいついていく。中盤に差し掛かると、もう後のない九共大はプレスディフェンスを仕掛け、スティールしたボールを九共大 #0 板井が力強いレイアップへと持っていく。しかし、点差は縮まらず 66-46 の東海大のリードで第 3 クォーターを終える。

第 4 クォーター

迎えた最終クォーター、ここで九共大はゾーンディフェンスに切り替え、東海大のペイントエリア内でのゴールを防ごうと奮闘する。オフェンスでも積極的に攻めるようにし、#7 平田が立て続けにシュートを決め、一時は 10 点差近くまで追いつく。それでも冷静な東海大は #5 荒牧、#77 田中がシュートを確実に決める。九共大が最後まで粘り強いディフェンスを見せるも、それ以上点差を詰めることができず、84-74 で東海大が勝利を収めた。